



## 2022年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月16日

上場取引所 東

上場会社名 東洋炭素株式会社  
 コード番号 5310 URL <https://www.toyotanso.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 近藤 尚孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 増田 茂樹 TEL 06-6472-5811  
 四半期報告書提出予定日 2022年5月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年12月期第1四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|                | 売上高   |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |      |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
|                | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                  | %    |
| 2022年12月期第1四半期 | 9,906 | 19.5 | 1,502 | 49.8 | 1,783 | 41.2 | 1,203                | 73.5 |
| 2021年12月期第1四半期 | 8,288 | 5.0  | 1,002 | 10.8 | 1,263 | 51.8 | 693                  | 22.0 |

(注) 包括利益 2022年12月期第1四半期2,374百万円 (40.3%) 2021年12月期第1四半期1,692百万円 (774.9%)

|                | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期純利益 |
|----------------|-----------------|------------------------|
|                | 円 銭             | 円 銭                    |
| 2022年12月期第1四半期 | 57.37           | —                      |
| 2021年12月期第1四半期 | 33.06           | —                      |

#### (2) 連結財政状態

|                | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|----------------|--------|--------|--------|
|                | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2022年12月期第1四半期 | 84,190 | 73,372 | 87.1   |
| 2021年12月期      | 83,655 | 72,256 | 86.3   |

(参考) 自己資本 2022年12月期第1四半期 73,318百万円 2021年12月期 72,204百万円

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |       |       |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2021年12月期     | —      | 0.00   | —      | 60.00 | 60.00 |
| 2022年12月期     | —      | —      | —      | —     | —     |
| 2022年12月期（予想） | —      | 0.00   | —      | 70.00 | 70.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

|           | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
|           | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 第2四半期（累計） | 20,000 | 14.1 | 2,800 | 18.3 | 2,700 | △2.9 | 2,000               | 9.6  | 95.36          |
| 通期        | 42,000 | 11.3 | 7,000 | 23.5 | 6,900 | 10.1 | 5,000               | 12.0 | 238.41         |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |             |             |             |             |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年12月期1Q | 20,992,588株 | 2021年12月期   | 20,992,588株 |
| ② 期末自己株式数           | 2022年12月期1Q | 20,028株     | 2021年12月期   | 20,028株     |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2022年12月期1Q | 20,972,560株 | 2021年12月期1Q | 20,972,740株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 2  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 2  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 3  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 3  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5  |
| 四半期連結損益計算書                   | 5  |
| 四半期連結包括利益計算書                 | 6  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 7  |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 7  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 7  |
| (会計方針の変更)                    | 7  |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)    | 7  |
| (追加情報)                       | 7  |
| (四半期連結損益計算書関係)               | 7  |
| (セグメント情報)                    | 8  |
| 3. 補足情報                      | 10 |
| (1) 品目別の受注及び販売状況             | 10 |
| (2) 概況                       | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、内外経済は先進国を中心に持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症再拡大やウクライナ情勢の緊迫化などの影響により、資源・原燃料価格の高騰に拍車がかかり、サプライチェーンには混乱が生じるなど、先行き不透明な状況が継続しております。

当企業グループを取り巻く事業環境は、モビリティ分野では、半導体不足やサプライチェーンの停滞が自動車産業の稼働に影響を及ぼしており、エネルギー分野では、原料高騰の影響などにより中国の太陽電池市場における稼働は低下傾向にあります。また、エレクトロニクス分野では、旺盛な需要を背景に半導体市場は好調に推移しました。

このような状況の中、当企業グループでは、2022年2月公表の新中期経営計画における経営目標の達成に向け、外部環境の変化を機敏に捉えた事業展開を推進するとともに、生産性向上によるコスト競争力の向上、技術革新に追随しうる新製品ならびに高付加価値製品の開発・増強などに着手するなど、顧客ニーズに真摯に向き合いながら、事業機会を着実に取り込むべく事業を推進してまいりました。加えて、原燃料価格高騰の影響を軽減するべく採算性の確保・維持に向けた取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は9,906百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益1,502百万円（同49.8%増）、経常利益1,783百万円（同41.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,203百万円（同73.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。（品目別の概況は「3. 補足情報」をご参照ください。）

#### 日本

半導体用は強い需要に支えられ前年同期を大きく上回り、工業炉用や放電加工電極など冶金用全般も好調に推移したほか、機械用カーボン分野が底堅く推移したことなどにより、売上高は5,226百万円（前年同期比24.3%増）、営業利益は1,259百万円（同40.9%増）となりました。

#### 米国

半導体用が好調に推移したほか、工業炉用や連続鋳造用等の冶金用が大幅に増加したことなどにより、売上高は782百万円（同29.9%増）、営業利益は54百万円（同12,935.2%増）となりました。

#### 欧州

冶金用が好調に推移したほか、カーボンブラシ製品をはじめとした各用途とも堅調に推移したことなどにより、売上高は930百万円（同13.0%増）、営業利益は61百万円（同7.6%増）となりました。

#### アジア

前年同期高水準のカーボンブラシ製品は反動減となり太陽電池用も減少したものの、半導体用や工業炉用などの冶金用が好調に推移したことなどにより、売上高は2,966百万円（同11.7%増）、営業利益は279百万円（同121.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ535百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,192百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が240百万円増加、棚卸資産が714百万円増加、有形固定資産が472百万円増加および投資その他の資産が346百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ580百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が346百万円増加したものの、未払法人税等が372百万円減少および設備関係支払手形の減少等により流動負債のその他が515百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,116百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が1,210百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当企業グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中国上海市にて実施されたロックダウンを受け、連結子会社2社（上海東洋炭素有限公司および上海東洋炭素工業有限公司）の操業を一時的に停止しておりましたが、現在は両社とも稼働を再開しております。中国を含む足元の受注状況は高水準であり、当企業グループといたしましては当該稼働停止の影響を吸収するべく、生産性を高め、グループ一丸となりこれらの受注に対応してまいり所存であります。従いまして2022年12月期の連結業績予想につきましては、2022年2月14日公表の予想値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2022年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                          |                              |
| 流動資産          |                          |                              |
| 現金及び預金        | 15,364                   | 14,172                       |
| 受取手形及び売掛金     | 14,198                   | 14,438                       |
| 有価証券          | 2,999                    | 2,999                        |
| 商品及び製品        | 7,477                    | 7,508                        |
| 仕掛品           | 5,722                    | 6,373                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 2,823                    | 2,856                        |
| その他           | 526                      | 482                          |
| 貸倒引当金         | △103                     | △105                         |
| 流動資産合計        | 49,009                   | 48,725                       |
| 固定資産          |                          |                              |
| 有形固定資産        |                          |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 11,229                   | 11,253                       |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 9,289                    | 9,999                        |
| 土地            | 5,891                    | 5,916                        |
| リース資産(純額)     | 1,233                    | 1,246                        |
| 建設仮勘定         | 2,181                    | 1,742                        |
| その他(純額)       | 1,221                    | 1,359                        |
| 有形固定資産合計      | 31,046                   | 31,518                       |
| 無形固定資産        | 283                      | 283                          |
| 投資その他の資産      | 3,316                    | 3,662                        |
| 固定資産合計        | 34,645                   | 35,464                       |
| 資産合計          | 83,655                   | 84,190                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2022年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 2,225                    | 2,133                        |
| 電子記録債務        | 968                      | 1,002                        |
| 短期借入金         | 191                      | 297                          |
| 未払金           | 2,041                    | 2,015                        |
| 未払法人税等        | 852                      | 480                          |
| 賞与引当金         | 602                      | 948                          |
| 役員賞与引当金       | 29                       | —                            |
| その他           | 3,233                    | 2,718                        |
| 流動負債合計        | 10,145                   | 9,596                        |
| 固定負債          |                          |                              |
| 長期借入金         | 8                        | —                            |
| 退職給付に係る負債     | 150                      | 159                          |
| 資産除去債務        | 269                      | 270                          |
| その他           | 825                      | 791                          |
| 固定負債合計        | 1,252                    | 1,221                        |
| 負債合計          | 11,398                   | 10,817                       |
| <b>純資産の部</b>  |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 7,947                    | 7,947                        |
| 資本剰余金         | 9,609                    | 9,609                        |
| 利益剰余金         | 51,748                   | 51,693                       |
| 自己株式          | △60                      | △60                          |
| 株主資本合計        | 69,245                   | 69,189                       |
| その他の包括利益累計額   |                          |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 159                      | 110                          |
| 為替換算調整勘定      | 2,833                    | 4,043                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | △33                      | △25                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,959                    | 4,128                        |
| 非支配株主持分       | 52                       | 54                           |
| 純資産合計         | 72,256                   | 73,372                       |
| 負債純資産合計       | 83,655                   | 84,190                       |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高              | 8,288   | 9,906   |
| 売上原価             | 5,731   | 6,752   |
| 売上総利益            | 2,557   | 3,153   |
| 販売費及び一般管理費       | 1,554   | 1,651   |
| 営業利益             | 1,002   | 1,502   |
| 営業外収益            |   |   |
| 受取利息             | 17  | 19  |
| 受取配当金            | 0   | 0   |
| 為替差益             | 176   | 206   |
| 持分法による投資利益       | 21  | 12  |
| 雇用調整助成金          | 38  | —   |
| その他              | 18  | 59  |
| 営業外収益合計          | 272   | 298   |
| 営業外費用            |   |   |
| 支払利息             | 7   | 9   |
| 減価償却費            | 3   | 4   |
| その他              | 0   | 3   |
| 営業外費用合計          | 12  | 17  |
| 経常利益             | 1,263   | 1,783   |
| 特別利益             |   |   |
| 固定資産売却益          | 0   | 1   |
| 投資有価証券売却益        | —   | 1   |
| 補助金収入            | 7   | 5   |
| 特別利益合計           | 7   | 8   |
| 特別損失             |   |   |
| 固定資産売却損          | 0   | —   |
| 固定資産除却損          | 52  | 37  |
| 特別損失合計           | 52  | 37  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 1,217   | 1,755   |
| 法人税等             | 334   | 551   |
| 過年度法人税等          | ※ 189   | —   |
| 法人税等合計           | 523   | 551   |
| 四半期純利益           | 694   | 1,203   |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0   | 0   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 693   | 1,203   |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益           | 694   | 1,203   |
| その他の包括利益         |   |   |
| その他有価証券評価差額金     | 25  | △49   |
| 為替換算調整勘定         | 923   | 1,150   |
| 退職給付に係る調整額       | 2   | 8   |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 46  | 61  |
| その他の包括利益合計       | 998   | 1,170   |
| 四半期包括利益          | 1,692   | 2,374   |
| (内訳)             |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 1,689   | 2,372   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益  | 3   | 2   |



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

この適用により、輸出版売の一部に関して、従来は船積基準により収益を認識しておりましたが、インコタームズ等で定められた貿易条件に基づきリスク負担が顧客に移転した時点で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過措置に従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、当該期首残高に与える影響はありません。

この結果、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過措置に従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過措置に従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書における(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響等に関する仮定について、重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 過年度法人税等

前第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

当社において、2016年12月期から2018年12月期までの課税年度の法人税等について大阪国税局による税務調査を受けた結果、過年度法人税等189百万円を計上しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                   | 報告セグメント |     |     |       |       | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-------------------|---------|-----|-----|-------|-------|-------------|-------------------------------|
|                   | 日本      | 米国  | 欧州  | アジア   | 計     |             |                               |
| 売上高               |         |     |     |       |       |             |                               |
| 外部顧客への売上高         | 4,206   | 601 | 823 | 2,657 | 8,288 | —           | 8,288                         |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,620   | 13  | —   | 22    | 1,656 | △1,656      | —                             |
| 計                 | 5,826   | 615 | 823 | 2,679 | 9,945 | △1,656      | 8,288                         |
| セグメント利益           | 894     | 0   | 56  | 125   | 1,077 | △74         | 1,002                         |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 地域に関する情報

(単位:百万円)

|       | 日本    | 北米  | 欧州   | アジア   |       | その他 | 計     |
|-------|-------|-----|------|-------|-------|-----|-------|
|       |       |     |      |       | うち中国  |     |       |
| 売上高   | 3,440 | 653 | 826  | 3,320 | 2,481 | 46  | 8,288 |
| 割合(%) | 41.5  | 7.9 | 10.0 | 40.0  | 29.9  | 0.6 | 100.0 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……米国

(2) 欧州……フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……中国、台湾、韓国

## II 当第1四半期連結累計期間(自2022年1月1日至2022年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |     |     |       |        | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-----------------------|---------|-----|-----|-------|--------|-------------|-------------------------------|
|                       | 日本      | 米国  | 欧州  | アジア   | 計      |             |                               |
| 売上高                   |         |     |     |       |        |             |                               |
| 一時点で移転される財            | 5,226   | 782 | 930 | 2,966 | 9,906  | —           | 9,906                         |
| 一定の期間にわたり移<br>転される財   | —       | —   | —   | —     | —      | —           | —                             |
| 顧客との契約から生じ<br>る収益     | 5,226   | 782 | 930 | 2,966 | 9,906  | —           | 9,906                         |
| 外部顧客への売上高             | 5,226   | 782 | 930 | 2,966 | 9,906  | —           | 9,906                         |
| セグメント間の内部売<br>上高又は振替高 | 1,541   | 3   | —   | 30    | 1,576  | △1,576      | —                             |
| 計                     | 6,768   | 785 | 930 | 2,997 | 11,482 | △1,576      | 9,906                         |
| セグメント利益               | 1,259   | 54  | 61  | 279   | 1,654  | △152        | 1,502                         |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 地域に関する情報

(単位:百万円)

|       | 日本    | 北米  | 欧州   | アジア   |       | その他 | 計     |
|-------|-------|-----|------|-------|-------|-----|-------|
|       |       |     |      |       | うち中国  |     |       |
| 売上高   | 4,263 | 861 | 999  | 3,736 | 2,785 | 45  | 9,906 |
| 割合(%) | 43.0  | 8.7 | 10.1 | 37.7  | 28.1  | 0.5 | 100.0 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……米国

(2) 欧州……フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……中国、台湾、韓国

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

注記事項(会計方針の変更)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

## 3. 補足情報

## (1) 品目別の受注及び販売状況

## ①受注金額

(単位：百万円)

| 品目                        | 2021年12月期 |       |       |        |          | 2022年12月期 |
|---------------------------|-----------|-------|-------|--------|----------|-----------|
|                           | 1 Q       | 2 Q   | 3 Q   | 4 Q    | 年度<br>合計 | 1 Q       |
| 特殊黒鉛製品                    | 4,319     | 4,630 | 4,540 | 4,881  | 18,371   | 4,638     |
| 一般カーボン製品※2<br>(機械用カーボン分野) | 912       | 975   | 834   | 928    | 3,651    | 951       |
| 一般カーボン製品<br>(電気用カーボン分野)   | 1,462     | 1,572 | 1,231 | 1,472  | 5,739    | 1,083     |
| 複合材その他製品                  | 2,466     | 2,618 | 3,104 | 3,573  | 11,762   | 3,034     |
| 合計                        | 9,160     | 9,797 | 9,711 | 10,856 | 39,525   | 9,708     |

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

※2. 一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

## ②受注残高

(単位：百万円)

| 品目                        | 2021年12月期 |       |       |        | 2022年12月期 |
|---------------------------|-----------|-------|-------|--------|-----------|
|                           | 1 Q       | 2 Q   | 3 Q   | 4 Q    | 1 Q       |
| 特殊黒鉛製品                    | 3,072     | 3,691 | 3,906 | 4,533  | 5,249     |
| 一般カーボン製品※2<br>(機械用カーボン分野) | 760       | 828   | 779   | 775    | 830       |
| 一般カーボン製品<br>(電気用カーボン分野)   | 1,275     | 1,349 | 1,174 | 1,229  | 993       |
| 複合材その他製品                  | 2,284     | 2,741 | 3,366 | 4,400  | 4,854     |
| 合計                        | 7,393     | 8,611 | 9,227 | 10,938 | 11,927    |

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

※2. 一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

## ③品目別販売実績

(単位：百万円)

| 品 目                     | 2021年12月期 |       |       |        |          | 2022年12月期 |
|-------------------------|-----------|-------|-------|--------|----------|-----------|
|                         | 1 Q       | 2 Q   | 3 Q   | 4 Q    | 年度<br>合計 | 1 Q       |
| 特殊黒鉛製品                  | 3,588     | 4,296 | 4,627 | 4,630  | 17,143   | 4,340     |
| 【エレクトロニクス分野】            | 1,359     | 1,741 | 1,874 | 1,776  | 6,751    | 1,612     |
| 【一般産業分野】                | 1,790     | 2,088 | 2,181 | 2,317  | 8,377    | 2,187     |
| 【その他】                   | 438       | 467   | 571   | 536    | 2,013    | 540       |
| 一般カーボン製品<br>(機械用カーボン分野) | 927       | 945   | 906   | 958    | 3,738    | 926       |
| 一般カーボン製品<br>(電気用カーボン分野) | 1,423     | 1,506 | 1,407 | 1,388  | 5,727    | 1,371     |
| 複合材その他製品                | 2,052     | 2,186 | 2,495 | 2,571  | 9,306    | 2,656     |
| 【主要3製品】                 | 1,743     | 1,836 | 2,073 | 2,155  | 7,808    | 2,241     |
| 【その他製品】                 | 308       | 350   | 421   | 416    | 1,497    | 414       |
| 商品                      | 297       | 310   | 476   | 735    | 1,819    | 611       |
| 合 計                     | 8,288     | 9,246 | 9,913 | 10,285 | 37,734   | 9,906     |

## (2) 概況

## 特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野は、太陽電池製造用は、市場における稼働低下の影響などにより減少したものの、単結晶シリコン製造用やSiC（炭化ケイ素）半導体向けなどの化合物半導体製造用が大きく伸長したことなどにより、前年同期比18.6%増となりました。

一般産業分野は、放電加工電極に加え、連続鑄造用や工業炉用などの冶金用が大幅に増加したことなどにより、前年同期比22.2%増となりました。

これらの結果、特殊黒鉛製品全体としては、前年同期比21.0%増となりました。

## 一般カーボン製品

機械用カーボン分野は、主力の軸受・シールリングなどは堅調に推移し、パンタグラフ用すり板も底堅く推移したことなどにより、前年同期並みの0.1%減となりました。

電気用カーボン分野は、前年同期高水準だった家電・電動工具向け小型モーター用の需要にやや落ち着きが見られたことなどにより、前年同期比3.7%減となりました。

これらの結果、一般カーボン製品全体としては、前年同期比2.3%減となりました。

## 複合材その他製品

SiC（炭化ケイ素）コーティング黒鉛製品は、シリコンおよびSiC半導体向けが大幅に伸長したことなどにより、前年同期を上回りました。C/Cコンポジット製品は、工業炉用および半導体用の需要が好調だったことなどにより、前年同期を上回りました。また、黒鉛シート製品は、半導体用や冶金用が好調に推移したことなどにより、前年同期を上回りました。

これらの結果、主要3製品は前年同期比28.6%増となり、複合材その他製品全体としては、前年同期比29.4%増となりました。